火山砂防事業の効果

自然環境豊かな国土を活かした観光振興の支援

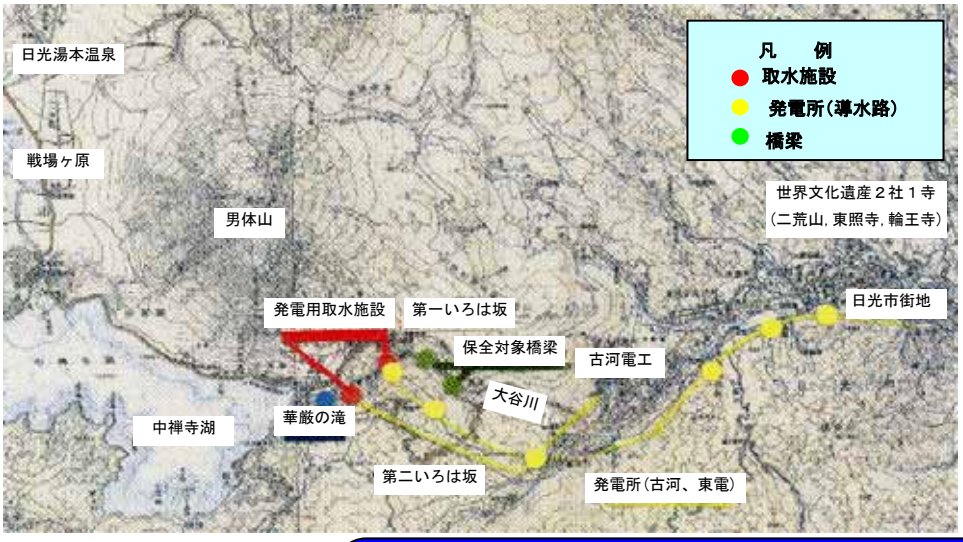
観光振興に資する砂防関係事業の推進

〈　栃木県　日光市　大谷川（だいやがわ）〉

位置図

箇所概要

華厳の滝左岸部は風化の進んだ安山岩で節理が発達し、付近では**昭和51年左岸側大規模岩盤崩壊や昭和61年滝口崩落、及び小規模な崩落を起こしている。**このため、さらなる大崩落による人的被害、奥日光へ通じるイロハ坂（国道120号）及び、滝下流部取水施設から連結している6つの発電所を保全するため、岩盤内部から緊張するﾛｯｸｱﾝｶｰ工法により不安定なｵｰﾊﾞｰﾊﾝｸﾞ部の安定性向上を推進している。特に、この地区は世界的な観光都市であり、イロハ坂を利用して**華厳の滝周辺の奥日光（中禅寺湖や戦場ヶ原、湯本温泉等）に訪れる観光客は年間600万人（平成15年度実績）にも上る**ことから、本事業により観光収益や雇用者の確保を図る。

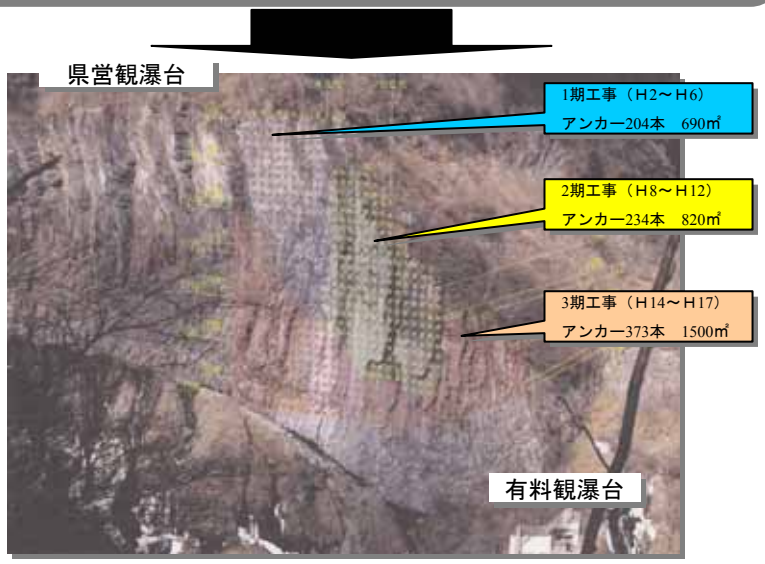


（全体事業：第3期）

H14～H17

立坑　L＝28．0m

ロックアンカー工

N＝373本

奥日光の自然環境保全対策として、貴重な観光資源が保全されるとともに、訪れる多くの観光客等に対する安全確保が図られ、観光振興に大いに貢献！！